

読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

絵本

『じめんのしたにはなにがある』
(中川ひろたか・文、山本孝・絵、アリス館)

お母さんにもう遊ばなくなったミニカーを捨てなさいと言われたくぼく。大人になったらお宝として掘り出そうと、箱に入れて土中に埋めま



す。地面の下にはいったい何があるんだろう?と考える始めるくぼく。ここからは科学絵本のような細密さと、どんどん広がるくぼくの妄想(?)が不思議に重なって、独特の世界を形成していきます。こういう絵本は、あまり本好きでない子に勧めても、きっと大丈夫でしょう。(低・中学年から、1400円+税)

『スタンリーと小さな火星』
(サイモン・ジェームス作、千葉茂樹・訳、あすなろ書房)

母さんが泊りがけで出かけた日、スタンリーは「地球を離れることに」し、庭で宇宙船に乗り込むと火星に向かいます。やがて同じ宇宙船が庭に戻り、中から出てきたのは小さな火星(というふうに物語は進行しますが、実際はヘルメットを被ったスタンリー)でした。それを見た兄さんも父さんもちゃんと火星として遇し、夕食で火星の口に合わない食べ物を残しても怒りません。さて次の日、お母さんが帰ってきた時火星の行った行動は? 子どもの心への添い方が、いい意味で「欧米か」と思わせてくれる魅力的な絵本です。(低学年から、1400円+税)



『つくえはつくえ』
(五味太郎・作、偕成社)

男の子の前にある物が山積み。小さな机。「なんだかつくえ せまいきがする」とあります。隣で父親らしき男の「きがするんじゃない。せまいのだ」「ひろいつくえをつくってやろう!」という台詞。そして、見開き一杯の広い机。あまりに広いので、いろんな子たちが机の上に集まってきました。絵本『てぶくろ』と『おおきなおおきなおいも』を掛け合わせたようなおもしろさといったら説明になるのでしょうか。でも、机は机なのです。(低学年から、1200円+税)



低・中学年向け

『秘密基地のつくりかた教えます』
(那須正幹・作、黒須高嶺・絵、ポプラ社)

4年生の保は、学校の帰りに隣のクラスの省吾から声をかけられます。乱暴だという評判の省吾ですが、意外にも子ネコを隠れて飼っていて、保に育て方を聞きたいというのです。二人で協力して資材置き場のコンクリートパイプの中で育てることにし、一度ネコと一緒に泊まりたいという省吾のために、お互いの家に泊まるという口実で、パイプの中で一晩を過ごします。これに味をしめた二人は、彼らの秘密に気づいた保の兄ちゃんの手助けも得て、今度は裏山に秘密基地を作ろうと、小屋作りに取りかかります。「ズッコケ三人組」シリーズの作者からの「秘密基地の勧め」、今の子どもたちはどう受けとめるでしょうか。(中・高学年向け、1300円+税)



『小学生まじよとまほうのくつ』
(中島和子・作、秋里信子・絵、金の星社)

1年生のリリコが遠足の前の夜、玄関のげた箱の中からガタゴトと音がします。中で古い木箱が動いていたのです。開けてみると、出てきたのは先のとんがった黒い靴。おばあちゃんがリリコのためにしまっておいた靴のようです。おばあちゃんは魔女なのですが、お母さんはリリコが魔女になることに反対しています。次の日、お母さんには内緒でこの靴をはいて出かけたリリコ……。こういう母親と祖母の関係性、実は今の子どもにとっては結構リアルなのではないでしょうか。シリーズ第5作ですが、初めてでも充分楽しめます。(低学年向け、1200円+税)



高学年・中学生向け

『冒険は月曜の朝』
(荒木せいお・作、タムラフキコ・絵、新日本出版社)

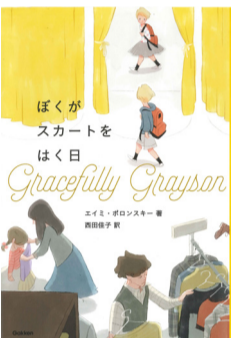
ある月曜日の朝、都内から河口湖方面に向かう電車に乗っている二人の6年生。土曜日の音楽会の振替休日なのですが、平日に小学生が男女で一緒だと怪しまれるので、「兄妹ということにしよう」と提案する風花。実際この二人はカップルなどではなく、若いお婆さんがいる河口湖近くのお婆あちゃんの家を訪ねようとしている風花が、電車に詳しい賛晴(さんせい)に道案内を頼んだのでした。但し、二人とも訳あって家族には無断で出



てきたのでした。ということで、この作品は小学生二人が織りなす言わばロードムービーなのですが、旅の途中で出会うさまざまな人たちとのやりとり、そして二人がそれぞれの「訳」を次第に明かす展開が絶妙で、思わず引き込まれていきます。二人の6年生の造型がとても等身大な感じで、読んでいて二人を応援したくなる物語でした。(高学年以上向け、1500円+税)

『ぼくがスカートをはく日』
(エイミ・ポロンスキー・作、西田佳子・訳、学研プラス)

タイトルで見当がつくように、LGBTの「少年」を主人公にした物語。こうした題材はすでにいくつか書かれていますが、ここまで正面から取り上げたか



という、やはり驚きがありました。主人公は、12歳となりいよいよ心と体のアンバランスに悩むグレイソン。転機は、文化祭で演じられる劇のオーディションへの参加でした。ギリシャ神話を元にした劇で、グレイソンは女神ペルセポネ役に挑むのです。幼いころ両親が交通事故で亡くなり、グレイソンはおじさんに引き取られたのですが(この設定も、物語のラストに大きく関わってきます)、特にお婆さんは、グレイソンが女性役を演じることで予想される周囲との軋轢を考え、翻意を促します。果たして、事態はPTAを巻き込み、劇を指導する先生の進退にも関わっていきます。ある意味、日本以上に「男女」意識の強いアメリカという国で、「自分は誰なのか」という問いに真摯に向き合うグレイソンの姿が胸を打ちます。(高学年・中学生以上向け、1500円+税)

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト (敬称略)

〈震災寄贈〉 8月21日~9月20日
▼岩手県 あこおぎ子ども広場▼山形県 佐藤綾音▼茨城県 井澤直人▼栃木県 小島由香 滝田ますみ▼群馬県 稲村千佳子 武士恵美▼埼玉県 M-G T会一同 玉手直美 富山一成 桑形朋子 松崎いずみ▼千葉県 阿部真也 多田直子 吉野君枝 関田元子 高橋香葉 宮下忍 匿名希望▼東京都 小寺洋子 住友不動産建物サービス(株) パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) J-MOT首都圏 大野朋子 小林晃 長南里美 日本基督教団小金井緑町教会 水野美子 JYJへの愛をささやく 井上恵里子 (株)アイザワビルサービス 品川薫 塚原竹光 鶴山英己 水谷恭仁子▼神奈川県 坂巻順子 鈴木智子 鶴谷裕子 田中宏 谷城文康 カープス小田原&栢山 社会福祉法人緑成会 田中綾子▼新潟県 伊藤康子▼石川県 市原マリコ 北西紅美▼岐阜県 菊本ます美 篠田麻由美、美伯 井貝未奈▼静岡県 畠中将也▼愛知県 NTT西日本東海事業本部

長江政則 (旬東海スポーツフィールド)▼滋賀県 三菱ケミカル(株)滋賀事業所▼京都府 岩井みちる 野田美奈子▼大阪府 吉永夏子 奥田豊 阪和(株)南大阪営業所▼兵庫県 小林その代 絵かきやJUN 竹内 コーペARTHくらぶ 北鈴ラッキーノース▼岡山県 NPO法人玉島たんぼぼ▼広島県 塩野義製薬労働組合中四国支部▼香川県 四国労働金庫労働組合 大浦奈央▼福岡県 根井久美子▼大分県 朝日新聞大分販売(株) GoldWing 池田▼無記名 = 23件

〈一般寄贈〉 8月21日~9月20日
▼北海道 美唄消費者協会▼岩手県 KARI NOMONMA 鈴木明広▼宮城県 遠藤翔子 丹治美佳▼福島県 丹野リリ子▼茨城県 香陵住販(株)▼栃木県 キヤノン(株)宇都宮工場▼群馬県 田口飛翔▼埼玉県 葛西菜 小島サト子 武内亮介 渡部裕子 橋之口恵実古 藪陽一 A S Aふじみ野NT 市川直美▼千葉県 神長

直 木村文子 武井友実 間中由美子 柳澤和子▼東京都 市川佳世子 上河原路津子 河合典子 キューアンドエー(株) 協同組合日本俳優連合 住吉久美子 鳥居薬品(株) 三菱UFJニコス(株) 森山弘子 三菱自動車工業(株) 葛西美沙子 塩野公認会計士事務所 明治安田生命保険相互会社総合代理店業務部 石田明子 尾藤淳 武蔵野ばあば 守屋里美 郵船ロジスティクス(株)▼神奈川県 河内真生子 三井住友信託銀行相模大野支店 峰尾宣子 和田章 いすゞ自動車(株) エンジン実験第2部耐久実験第2G一同 川崎久美子 後藤八穂子 石黒琢一郎 石関夕子 新保順子 前田仁子▼新潟県 地域密着型複合施設わしま▼石川県 山下由久栄▼福井県 松本健一▼山梨県 濃野あゆみ 吉田美雪▼長野県 菊池幸子▼岐阜県 米津佐織 谷口光歩 伊藤愛紗 伊藤愛紗 匿名希望▼静岡県 (株)遠州急行▼愛知県 宮木このみ 敷島製パン労働組合 岡谷コンサルタント(株) 夫馬比呂子 梶村加子 梶原和美 桜井ひろ子

新海のぞみ 東邦ガス(株)▼三重県 アイスター商事代理店・川口節子 徳永恭 岡田夏海 阪口敏子▼京都府 喜多真弓▼大阪府 カネボウ労働組合 王子茉莉花 手嶋かずよ 広田路子 原サチ子 松本由美子▼兵庫県 仲山香、由紀子、英一&美智子 アイスター商事代理店・藤井由美子▼奈良県 堀田幸代▼和歌山県 橋爪智 坂上加余子▼岡山県 浦上進事務所 鳥越多美子▼広島県 匿名希望▼山口県 山中靖正 山本昌子▼福岡県 NTTファイナンス(株)おまとも請求センター 全労済労働組合九州支部 日立化成オートモーティブプロダクツ(株)▼匿名希望▼無記名 = 24件

〈友愛援助申し込み〉 8月21日~9月30日
▼東京都 小平第六小(小平市)▼神奈川県 湯河原中(湯河原町)▼兵庫県 安室東小(姫路市)▼岡山県 おかやま希望学園(吉備中央町)